

# ハローミュージアム「出前イベント：実施レポート」

団体名：水戸市立渡里小学校

対象：小学校4学年

期日：2009年11月12日（木）10時35分～11時20分

場所：水戸市立渡里小学校 体育館

目的：鑑賞の授業として

## 上映内容

- ・プロローグ  
インタビューを交えたオープニング
- ・なににみえるかな？ たのしい色や形  
日本の現代美術を題材にした見え方遊び
- ・虹の画家あいおう  
茨城出身の虹の画家，鬩嘔の作品を紹介
- ・おひさまいいね  
おひさまの光に注目して描いた作品
- ・芋銭さんの不思議な世界  
牛久沼のほとりてかっぱの絵をたくさん描いた画家，小川芋銭の紹介
- ・エピローグ  
茨城県近代美術館の紹介



## 活動記録

渡里小学校では初めてのハロー！ミュージアム。担当の先生が，前任校でハロー！ミュージアムを体験し，渡里小学校でも実施を依頼してくださった。

真っ暗な体育館で開始したイベントに児童は緊張している様子だったが，インタビューをしながら進行すると徐々に雰囲気慣れ，元気に挙手し発表した。「なににみえるかな？」では，ぱっと見ただけではなにが描いてあるのかわからない絵でも，じっくりよく見てみると，リンゴに見えてきたりお化けが隠れていたりと，一枚の絵からいくつもの形が見えてくるという体験ができた。ひとつの見方に偏ることなく，各々の柔軟な発想で作品を鑑賞できるということを学んだ。



